

新編 地理 A

— ひろがる世界とつながる地域 —

平成25年度用(2013年度) 新学習指導要領(地理A) 準拠

「読みやすく，わかりやすい」教科書

多彩な切り口で「読みやすく、わかりやすい」教科書



『新編地理 A』は、豊富な写真と多彩なテーマで、地理を基礎から楽しく学べる教科書です。

従来の地理 A の内容を過不足なく学べると同時に、生徒自らが自発的に学べるユニークな題材を取り上げました。防災学習や地形図学習などにも完全対応しています。

B5 判・全カラー 198 ページ／図表250 点・写真400点
「シラバス」「選定理由」「評価の規準と方法」の例 → p.12～14

準拠版教材：新編地理 A ワークブック → p.15

新編地理 A の特徴

① 「読みやすく、わかりやすい」教科書

わかりやすい文章であることはもちろん、読みやすいデザインを心がけました。

② 「信頼できる」教科書

正確で、学術的な裏付けのある記述となるよう、内容の検討を重ねました。

③ 「鮮度のある」教科書

最新の動向を記述に反映させ、今の世界をとらえた豊富な写真と図表を掲載しました。

④ 「楽しく学べる」教科書

地理学習への関心を高めるテーマを、さまざまな分野からそろえました。

新編地理 A で身につく力

- ① 世界とつながり、グローバルに考える力。
→ p.4～5
- ② 地図を読み、地図を使いこなす力。
→ p.6～7
- ③ 身のまわりの環境を知り、災害に対応する力。
→ p.8～9
- ④ 学んだことを活用し、課題を探究する力。
→ p.10～11

新編地理 A の執筆陣

山本 正三	筑波大学名誉教授
石井 英也	筑波大学名誉教授
手塚 章	筑波大学教授
菊地 俊夫	首都大学東京教授
秋本 弘章	獨協大学教授
井田 仁康	筑波大学教授
新堀 毅	東京都立日比谷高等学校主幹教諭
林 敦子	東京都立江北高等学校教諭
松山 洋	首都大学東京准教授

新編地理 A の内容構成

編	章	頁	節・項	頁
□ 絵	世界の友だちから「こんにちは」			2
	世界の衣服, 世界の食, 世界の住居			6
	地理を楽しく学びましょう!			1
第 I 編 現代世界の特色	第 1 章 地球儀や地図からとらえる 現代世界	28	1 観光による結びつき	4
			2 地域間の結びつき	8
			3 国と国の結びつき	6
			4 地球儀と地図	8
			まとめと復習「岩倉使節団の行程をたどる」	2
	第 2 章 世界の生活・文化の多様性	82	1 人々を取りまく地形	6
			2 人々を取りまく気候	8
			3 人々を取りまく経済と文化	8
			まとめと復習「白地図ワーク」	2
			4 世界各地の生活・文化	2
			1 東・南・東南アジアの生活・文化	16
			2 西・中央アジアの生活・文化	6
			3 アフリカの生活・文化	4
			4 ヨーロッパの生活・文化	10
			5 アンゴラ・ラテンアメリカの生活・文化	12
	6 オセアニアの生活・文化	4		
	まとめと復習「世界各地の生活・文化」	2		
	ステップアップ「観光計画を立てよう。」	2		
	第 3 章 地球的課題の地理的考察	28	1 環境問題	6
			2 資源・エネルギー問題	6
3 人口・食料問題			8	
4 居住・都市問題			4	
まとめと復習「相互に関連する地球的課題」			2	
ステップアップ「食料の確保と援助」	2			
第 II 編 生活圏の課題	第 1 章 地図は生活必需品	12	1 身のまわりの地図	4
			2 地形図の読み方	6
			まとめと復習「地図で読む「二十四の瞳」」	2
	第 2 章 自然環境と防災	14	1 日本の自然環境の特色	4
			2 自然災害の事例	4
			3 日本の自然災害への取り組み	4
			ステップアップ「防災に地図を活用しよう。」	2
	第 3 章 生活圏の諸課題と地域調査	10	1 生活圏の諸課題	2
			2 東京都青梅市の地域調査	6
			ステップアップ「環境地図をつくろう。」	2
巻末 付録	地理を学べば, 人生はさらに豊かになる!			1
	「国旗カードをつくろう。」			2
	「農産物ギャラリー」			2

「□絵」は, 世界の友だちの笑顔や, 衣・食・住を映す鮮やかな写真。

導入は, 地理の苦手な生徒でも楽しく学べるよう, 観光などの身近なテーマから入る。

系統地理は, 人々の生活との関連を重視。

「世界各地の生活・文化」は, 世界の全地域を網羅し, 地誌学習に完全対応。

「まとめと復習」は, 関連トピックスや, 白地図, 復習問題などを, ユニークな切り口で掲載。

「自然環境と防災」は, 日本の自然環境の特色を学んだ上で, 火山, 豪雨, 地震, 津波など, 的確な事例を掲載。

「ステップアップ」は, 生徒が学んだ知識を自ら活用して, 作業的・体験的な学習ができるページとして設定。

新しい学習指導要領では, 従来の指導要領の「地理 A」で学習していた内容に加えて, 「生活圏の課題」が学習内容として設定されました。それを『新編地理 A』では, 地図学習を基盤とした防災, 地域調査などを行う作業的・体験的な構成のページ(第 II 編)として設けています。それと同時に, 自然や産業などを扱う系統項目(第 I 編)を従来よりも充実し, さらに地誌学習を「世界各地の生活・文化」(第 I 編第 2 章 4)として世界の全地域を網羅する形で取り上げました。

『新編地理 A』は, これまで通りの地理学習にも, 新しい地理学習にも, 両方対応しています。

① 世界とつながり、グローバルに考える力。



事例5

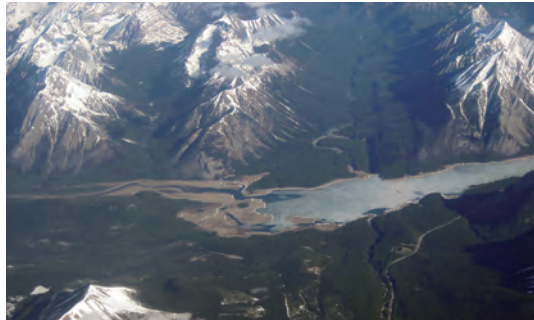
アングロ・ラテンアメリカの生活・文化

「世界各地の生活・文化」の事例地域

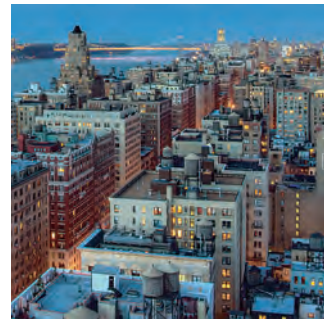
- 1 東・南・東南アジア
- 2 西・中央アジア
- 3 アフリカ
- 4 ヨーロッパ
- 5 アングロ・ラテンアメリカ
- 6 オセアニア



① ヴァンクーヴァーの中華街(チャイナタウン)
(2009年撮影)



② ロッキー山脈(カナダ・アルバータ州、2010年撮影)



③ ニューヨーク(2010年撮影)

地誌や地球的課題の先頭ページには、授業の導入に役立つ多数の写真を掲載しました。

日本との比較の視点

アングロアメリカ・ラテンアメリカには、日本とは異なる多様な自然環境がみられる。その自然環境のもとでの、日本の生活・文化との共通点・異質点をさぐってみよう。



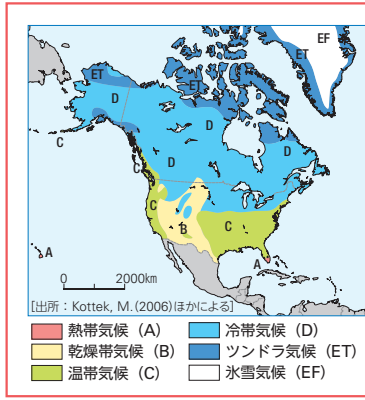
④ ブドウの果樹園(カリフォルニア州、2010年撮影)



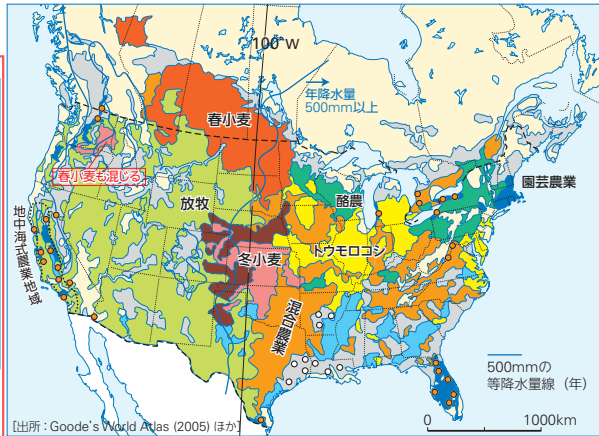
⑤ 広大な小麦畑(カンザス州・リンカーン、2008年撮影)

アングロアメリカでは、自然と文化の写真を地域バランスを考えて掲載しました。

図の内容は、必要なものにおさえ、
深入りしていません。



↑1 アングロアメリカの気候



↑2 アングロアメリカの農業地域帯

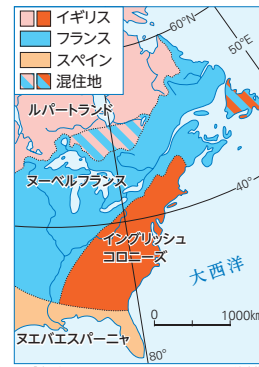
図の色分けは、
色覚特性に配慮しました。

1 アングロアメリカの生活・文化

1. アングロアメリカの歴史と自然

ヨーロッパ人の 植民地としての歴史

5 アングロアメリカでは、16世紀から17世紀にかけてスペインがメキシコなどに拠点をおいて、カリフォルニアやテキサス、マイアミに勢力をのぼした。一方、イギリスやフランスは、北東部から開発を進めた(図3)。イギリスはフランスとの戦争に勝利し、さらにスペインからの買収などにより植民地の開発を進めた。17世紀ごろからのヨーロッパの移民はイギリス、ドイツなどの出身者が多く、その社会はアングロサクソン^①の社会・文化の強い影響を受けた。そのため、アメリカ合衆国・カナダの地域はアングロアメリカとよばれる。



↑3 17世紀後半のアングロアメリカ北東部

自然と生活

15 アングロアメリカの農牧業の特徴は、少人数による大規模な経営、大型機械の利用、そして適地^②適作^③である。作物の栽培は年降水量500mm以上が目安といわれ、500mmを下回る地域は放牧地帯となることが多い(図2)。一方、500mmを上回る西経100度線より東の中央平原、プレーリーなどの平野部は作物栽培地帯となっている。気候的にみると、寒冷な北部で酪農地帯、温暖な南部で綿花地帯がみられ、小麦地帯でも北部では春小麦、南部では冬小麦となる。太平洋岸のカリフォルニア州には地中海式農業がみられ、果樹や野菜の栽培が盛んである。

用語解説

- ① **アングロサクソン**
ゲルマン民族に属し、5世紀ごろに、現在のデンマークやドイツからグレートブリテン島に渡った人々の総称をいう。
- ② **適地適作**
環境にもっとも適した作物を栽培することをいう。

歴史的背景を踏まえて記述しました。

適切に太字を配置し、
内容を把握しやすくしました。

本文を読みやすくするために、
UD (ユニバーサルデザイン) フォントを使用しました。

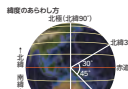
重要用語でわかりにくいものは、
「用語解説」でいねいに説明しました。



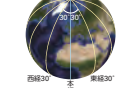
② 地図を読み、地図を使いこなす力。

球体の地球を知るために、地球儀と地図の解説に工夫をこらしました。

第4部 地球儀と地図



緯度と経度のあらわし方



緯度と経度のあらわし方



緯度と経度のあらわし方



緯度と経度のあらわし方

緯度と経度のあらわし方



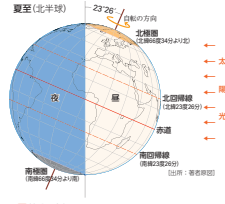
ミッドナイトサン(フィンランド・ロヴァニエミ、2008年6月撮影) この写真は、太陽の日の影に写影されたものである。ロヴァニエミの位置を右ページの図④で確認してあそび。

1 球体としての地球

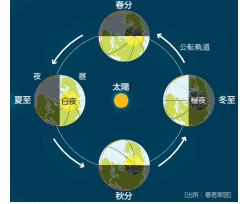
地球のすがたと地球儀 私たちは地球が球であることを知っている。球体の地球を立体的に示した模型が地球儀である。地球儀には地表の形状、面積・距離・位置関係などが縮小されてあらわされており、地球のようすを理解するためには必要不可欠である。しかし、地球儀を持ち運びには不便なので、頭の中地球をイメージできるようにしたい。

位置・方位・距離 地球上の絶対位置は緯度と経度で示される。緯度は、赤道から北極点、南極点までを90度に分ける。赤道から北極点の方向が北緯、南極点の方向が南緯である。北極点と南極点を結ぶ線を経線である。ロンドンの郊外にある旧グリニッジ天文台を通る経線を0度(本初子午線)として、東西それぞれ180度に分け、東が東経、西が西経である(図④)。

地球上では、北極点のある方向が北に、南極点のある方向が南になるので、経線は南北を示すことになる。これに直交する方向が東西となる。図④のように地球儀を用いて東京の上で直交するようにテブをあてて、方位を調べてみる。その結果、東京から東の方位はアメリカのサンフランシスコではなく、アルゼンチンのブエノスアイレス付近を通ることがわかる。



地球の自転



地球の公転

2 季節と時差

沈まぬ太陽～白夜 フィンランドでは夏の間、夜は短い。サンタクロース村があるロヴァニエミ(図④・写真⑧)は、北緯66度34分を流る北極圏の境界にある。ここから北が北極圏で、夏には太陽が沈まない白夜の日がある。一方、冬には太陽が昇らない極夜の日がある。白夜や極夜の日はある、地球が約23度26分傾いて自転しながら(図④)太陽のまわりを約1年かけて公転しているからである(図④)。この傾きが季節の変化をもたらしている。



ロヴァニエミの位置

夏のクリスマス～南半球 北半球と南半球では季節が逆転する。たとえば南半球に位置するオーストラリアでは、12月、1月、2月は夏になるので、クリスマスは夏の行事である(写真⑨)。日本のスキー場で見かけるオーストラリア人のスキーヤーは、「夏休み」をすごしているのである。



フィンランドのサンタクロース村(ロヴァニエミ、2008年撮影)



オーストラリアのクリスマス(クイーンズランド州・ブリスベン、2008年撮影)

クリスマス为例に、球体としての地球をわかりやすく説明しました。

掲載 GIS ソフト

Google Earth GeoMapApp MANDARA 電子国土ポータル カシ米尔 3D

Diagram showing the integration of various GIS services and data sources like AMeDAS, GPS, and mobile navigation.

AMeDAS(アメダス)による日本の気象観測ステーションの位置とアメダスのデータ、気象衛星の画像などを見ることができ、それぞれの地図を見比べてみよう。

インターネットリンク

インターネットリンク コンピュータ上の地球儀 無料ダウンロード可能な地球儀ソフトウェアには、Google EarthやWorld Windなどがある。

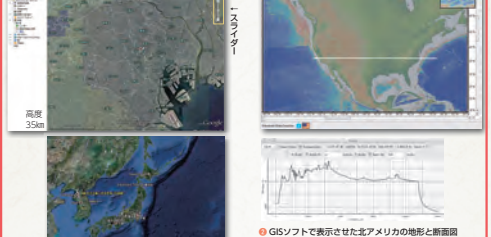
地理のオアシス 地図グッズ あれこれ

地球儀や地図は実用的に使われているばかりではない。インテリアやファッションとしても使われている。地図・地球儀グッズをさがしてみよう。

現代の地図とGIS 現代の科学技術は、きわめて高い精度で地球のようすを明らかにしている。地上での測量や観察、空中写真の利用に加えて、人工衛星からのデータをもとにさまざまな地図がつけられている。かつては地図といえば紙に表現されたものであったが、今日ではコンピュータ上でも表現されるようになった。コンピュータ上の地球儀ソフトウェアも使われている。

コンピュータ上の地図を見る、使う(part 1)

地球儀ソフトを見よう 地形を見よう



GISソフトで表示させた北アメリカの地形と断面図 地形のGISソフトを用いて北アメリカの地形を表示させた。このソフトでは、地形を表示させた画面をマウスでなぞると、手軽に地形断面図を描くことができる。

地図と統計を組み合わせてみよう



地球儀ソフトを用いてさまざまな高度から見た例 地球儀ソフトの画面の右上にあるスライダーを操作して、標高の高度を動かしてみよう。地球全体を見るには、標高の高度を高くしなければならぬ。高度を低くすると詳細に地形のようすがわかるが、全体をみることは不可能である。つまり、スケールを変えることによって見られるのちがうことが実感できる。

教科書の随所に、インターネットリンクとして検索ワードやアドレスを示しました。

Google Earthをはじめとする地球儀ソフト、GISソフトを豊富に取り上げました。

③ 身のまわりの環境を知り，災害に対応する力。



日本の自然環境の特色を、地形・気候・河川・土地利用の4テーマでまとめました。

第2章 自然環境と防災

第1節 日本の自然環境の特色

●日本の自然環境の特色

●日本の地形の特色

●日本の気候の特色

●日本の河川の特色

●日本の土地利用の特色

●富士山(山梨県南都留郡富士河口湖町、2010年撮影)

●日本の付近のプレートと活火山の分布

●日本の気候の地域性がわかる図表を掲載しました。

1 日本の地形の特色

プレート境界に位置する日本列島

日本列島は、太平洋プレート、フィリピン海プレート、北アメリカプレート、ユーラシアプレートという四つのプレートが集まる世界のなかでも地震がもっとも不安定な地域の一つである。そのため、地震、火山の噴火、地すべりなどの自然災害を受けやすい。プレートとプレートの境界には、海溝*やトラフ*という深さ1000mをこえる細長い溝状の地形があり、その西側には火山が列状に連なっている。火山の中には活火山も多い(図四)。

隆起し侵食される山地

日本は山がちな国で、総面積の約6割を山地が占めている。日本列島は、新構造山帯の一つである環太平洋造山帯に位置しており、安定隆起や古構造山帯と比べて山地の隆起する速度が大きい。また、年降水量が多く、短時間に集中する強い雨がみられるため、河川によって運搬・排出される土砂の量も多くなり、山地が侵食される。

2 日本の気候の特色

西から東に変化する天気

日本列島は偏西風帯に位置するため、春や秋には低気圧や高気圧が西から東へ周期的に日本周辺を通過する。それに伴って天気も変わるで、毎日の天気予報は欠かせない。

地域によって異なる気候

日本は南北に細長いため、同じ時期であっても気候には地域差がある(図五)。たとえば、5月の札幌は春が始まったころであるが、同じ時期に那覇の気温は20℃をこえ、海水浴ができるくらいである。また、日本の山がちな地形も気候に大きく影響を及ぼしている。冬には日本海側を中心に降雪がみられるが、このときの太平洋側では晴れているところが多いなど、同じ日本国内であっても気候の地域差は大きい。

世界的にも多雨・強雨

日本の年平均降水量は約1700mmであり、世界の平均値の約2倍である。さらに、日本では短時間に降る雨の量が多く、これまでに1日に降った雨の最高記録は徳島県で2004年に観測された1317mmで、世界でも有数である。これは、日本に強い雨をもたらす梅雨前線や台風などが、山がちな地形などの影響を受けて、激しい雨を連続させるためである。そして、このような豪雨は狭い範囲に集中して降る場合が多い。

第2章 自然環境と防災

第2節 自然災害の事例

●日本の気候の地域性がわかる図表を掲載しました。

●日本の気候の特色

●東海豪雨をもたらした台風14号と秋雨前線の雲(2009年9月12日)

●日本の自然環境の特色

1 火山による災害

火山活動の恵みと災害

日本列島周辺には、火山が列状に分布している。火山の活動による地熱は発電に利用され、火山を熱源とする温泉が観光資源となるなど、生活とのかかわりも深い。しかし、一度火山が噴火すると、溶岩や火山灰、火山ガスなどによる災害が発生し、避難生活が長期におよぶこともある。

雲仙普賢岳の噴火

1990年11月、約200年ぶりに活動を再開した。山頂付近には溶岩ドーム*がつくれ、1991年6月3日に大規模な火砕流*が発生した。このときの火砕流では多くの犠牲者が出た。その後の、降雨による土石流*も発生し、危険地域にあった家屋の多くが土砂に埋まった。

雲仙普賢岳は、1995年4月に噴火活動の休止が宣言されたものの山頂付近には溶岩がもっているため、土石流は今なお発生している。そのため、山麓では新たな砂防環境が建設されるなど、大規模な防災対策がなされている(写真四)。

2 豪雨・台風による災害

山地の災害と平野の災害

日本は降水量が多く強い雨もみられるため、降水による災害がたびたび発生する(図四)。また、降水の被害は広い範囲におよぶことが多い。そのうち、山地では斜面が崩壊することが多く、崖崩れや土石流の被害を受けやすい。さらに、冬には豪雪による災害もある。

一方、日本の平野のほとんどは海岸に面しているため、洪水や高潮などの被害を受けやすい。そのうえ、生活に便利な平野には人口が集中しており、降水による被害が拡大することがあり、「東海豪雨」と名前がつけられる場合もある。

東海豪雨

2009年9月11日から12日にかけて、愛知県名古屋市を中心とする東海地方を未曾有の大雨が襲った。名古屋では2日間の降水量は567mmになり、9月の月降水量の2~3倍の雨が降った。これは、本州付近に秋雨前線が停滞していたところに、台風14号の周囲をまわる湿った気流が流れ込んで、前線が活発化したためである(写真五・図)。

この大雨によって名古屋市市内では大規模に堤防が浸壊する河川もあった。水害や崖崩れ、土石流などが広い範囲で発生し、東海地方では1959年の伊勢湾台風以来の水害となった。

災害の発生する頻度を時系列で示しました。

第2章 自然環境と防災

第2節 自然災害の事例

●日本の火山の噴火記録

●日本の自然環境の特色

●東海豪雨をもたらした台風14号と秋雨前線の雲(2009年9月12日)

●日本の自然環境の特色

1 火山による災害

火山活動の恵みと災害

日本列島周辺には、火山が列状に分布している。火山の活動による地熱は発電に利用され、火山を熱源とする温泉が観光資源となるなど、生活とのかかわりも深い。しかし、一度火山が噴火すると、溶岩や火山灰、火山ガスなどによる災害が発生し、避難生活が長期におよぶこともある。

雲仙普賢岳の噴火

1990年11月、約200年ぶりに活動を再開した。山頂付近には溶岩ドーム*がつくれ、1991年6月3日に大規模な火砕流*が発生した。このときの火砕流では多くの犠牲者が出た。その後の、降雨による土石流*も発生し、危険地域にあった家屋の多くが土砂に埋まった。

雲仙普賢岳は、1995年4月に噴火活動の休止が宣言されたものの山頂付近には溶岩がもっているため、土石流は今なお発生している。そのため、山麓では新たな砂防環境が建設されるなど、大規模な防災対策がなされている(写真四)。

2 豪雨・台風による災害

山地の災害と平野の災害

日本は降水量が多く強い雨もみられるため、降水による災害がたびたび発生する(図四)。また、降水の被害は広い範囲におよぶことが多い。そのうち、山地では斜面が崩壊することが多く、崖崩れや土石流の被害を受けやすい。さらに、冬には豪雪による災害もある。

一方、日本の平野のほとんどは海岸に面しているため、洪水や高潮などの被害を受けやすい。そのうえ、生活に便利な平野には人口が集中しており、降水による被害が拡大することがあり、「東海豪雨」と名前がつけられる場合もある。

東海豪雨

2009年9月11日から12日にかけて、愛知県名古屋市を中心とする東海地方を未曾有の大雨が襲った。名古屋では2日間の降水量は567mmになり、9月の月降水量の2~3倍の雨が降った。これは、本州付近に秋雨前線が停滞していたところに、台風14号の周囲をまわる湿った気流が流れ込んで、前線が活発化したためである(写真五・図)。

この大雨によって名古屋市市内では大規模に堤防が浸壊する河川もあった。水害や崖崩れ、土石流などが広い範囲で発生し、東海地方では1959年の伊勢湾台風以来の水害となった。

第2章 自然環境と防災

第2節 自然災害の事例

●日本の火山の噴火記録

●日本の自然環境の特色

●東海豪雨をもたらした台風14号と秋雨前線の雲(2009年9月12日)

●日本の自然環境の特色

1 火山による災害

火山活動の恵みと災害

日本列島周辺には、火山が列状に分布している。火山の活動による地熱は発電に利用され、火山を熱源とする温泉が観光資源となるなど、生活とのかかわりも深い。しかし、一度火山が噴火すると、溶岩や火山灰、火山ガスなどによる災害が発生し、避難生活が長期におよぶこともある。

雲仙普賢岳の噴火

1990年11月、約200年ぶりに活動を再開した。山頂付近には溶岩ドーム*がつくれ、1991年6月3日に大規模な火砕流*が発生した。このときの火砕流では多くの犠牲者が出た。その後の、降雨による土石流*も発生し、危険地域にあった家屋の多くが土砂に埋まった。

雲仙普賢岳は、1995年4月に噴火活動の休止が宣言されたものの山頂付近には溶岩がもっているため、土石流は今なお発生している。そのため、山麓では新たな砂防環境が建設されるなど、大規模な防災対策がなされている(写真四)。

2 豪雨・台風による災害

山地の災害と平野の災害

日本は降水量が多く強い雨もみられるため、降水による災害がたびたび発生する(図四)。また、降水の被害は広い範囲におよぶことが多い。そのうち、山地では斜面が崩壊することが多く、崖崩れや土石流の被害を受けやすい。さらに、冬には豪雪による災害もある。

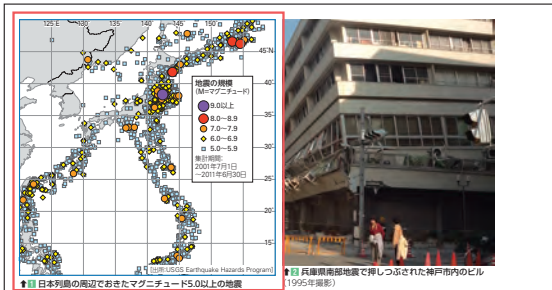
一方、日本の平野のほとんどは海岸に面しているため、洪水や高潮などの被害を受けやすい。そのうえ、生活に便利な平野には人口が集中しており、降水による被害が拡大することがあり、「東海豪雨」と名前がつけられる場合もある。

東海豪雨

2009年9月11日から12日にかけて、愛知県名古屋市を中心とする東海地方を未曾有の大雨が襲った。名古屋では2日間の降水量は567mmになり、9月の月降水量の2~3倍の雨が降った。これは、本州付近に秋雨前線が停滞していたところに、台風14号の周囲をまわる湿った気流が流れ込んで、前線が活発化したためである(写真五・図)。

この大雨によって名古屋市市内では大規模に堤防が浸壊する河川もあった。水害や崖崩れ、土石流などが広い範囲で発生し、東海地方では1959年の伊勢湾台風以来の水害となった。

輪中の水屋などにみられる、防災のための歴史的な取り組みを掲載しました。



3 地震による災害

活断層の分布

日本列島の周辺では、これまで多くの地震がおこってきた(図1)。地震には、プレートの境界でおこるものと、内陸の活断層が動いておこるものがある。日本にはこの活断層が1500~1700もあり、内陸で地震がおこるときには断層が地表に出現することもある。この場合、人々の居住地に近いところが震源となるため、大規模な被害を生じることが多い。

兵庫県南部地震

1995年1月17日の早朝、兵庫県の淡路島北部を震源とする兵庫県南部地震が発生し、淡路島では野島断層が地表にあらわれた。この地震によって発生した大規模災害を阪神・淡路大震災(写真2)とよび、その被害総額は10兆円にものぼった。この地震では耐震性の低い木造家屋が倒壊し、早朝に発生したため亡くなった人が多かった。また、上水道が断水したため、地震に引き続いて発生した火災を防ぐ方法も、あわせて6300人をこす人々が震災により亡くなった。さらに、沿岸部の埋立地では地震に伴う液状化現象もみられ、港湾機能が低下した。その後、被災地は復興し、地震に強い町づくりが行われた。現在では耐震補強をした建物も広く見られる(写真3)。また、阪神・淡路大震災の教訓から各地の防災計画も見直された。

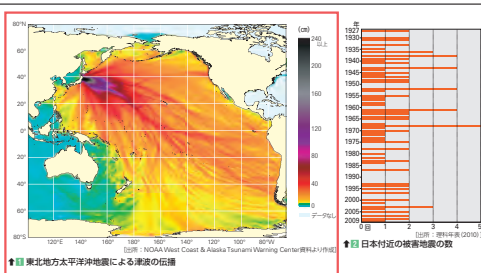


耐震補強

活断層 新生代(約41億)にくり返して活動した断層で、今後活動する可能性が高いものをいいます。

液状化現象 地震によって地盤が液体のようになってしまう現象のことをいいます。地盤には粘土(かんぱつ)や噴砂(ひんざ)などがあらわれます。2011年の東北大震災の際には、東関東の埋立地などの関東地方の広い範囲でも液状化現象があらわれた。

GISを用いて、最新のデータから東日本大震災関連の地図を作成しました。



4 津波・高潮による災害

地震と津波・高潮

日本列島の周辺にあるプレートの境界で大地震がおこると、津波が発生する場合があります。このほか、発達した低気圧や台風が接近することによっても、海面が平常より高くなる高潮が発生します。津波、高潮ともに、大量の海水が陸地に入り、浸水などの大規模な被害が生じる場合があります。そして、津波と高潮の両者が重なるとさらに被害が大きくなります。

東北地方太平洋沖地震

東北地方の三陸海岸は山地が海面下に沈んできたリアス海岸で、狭くなった湾の奥に波が集まりやすく、津波も高くなる。そのため、明治三陸地震(1896年)や昭和三陸地震(1933年)など、大津波による被害を受けてきた。2011年3月11日14時46分に、三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震(マグニチュード9.0)が発生した。この地震による災害を東日本大震災とよぶ。地震の発生から30分も経たないうちに太平洋側の広い地域に高さ10m以上の津波が押し寄せ、2万人近くの死者・行方不明者が出た。また、大津波によって、ほぼすべての建物が全壊するという壊滅的な被害を受けた町もあった(写真4)。さらに、福島県にある原子力発電所が安全に機能も停止できず、放射性物質が原子力発電所の外に漏れ出すという重大な事故もおこった。

内容補充

地球の反対側にも伝わる津波 1960年5月23日(日本時間)にチリ南部で発生した地震では、2時間後には太平洋を横断した津波が日本に到達した。三陸地方を中心に被害が出て、日本での死者は142名にのぼった。東北地方太平洋沖地震でも、太平洋沿岸の多くの国で津波を観測した(図5)。

東北地方太平洋沖地震の被害 (宮城県本宮郡三陸町、2011年撮影)

本文を補う説明を、「内容補充」として掲載しました。

防災のためのハード対策の事例として、神田川の治水対策を取り上げました。

江戸川(隅田川)分水路 (東京都文京区、2011年撮影)

1階が遊水池のマンション (東京都中野区、2009年撮影)

環状七号線地下調節池 (東京都杉木区、2008年撮影)

現代の治水の取り組み 都市化による舗装が拡大した結果、雨水が地下に浸透しにくくなり、神田川の流域では水害がたびたび発生するようになった(表1)。特に1970年代から90年代の初めにかけては、集中豪雨や台風による浸水の被害がたびたび発生し、こうした被害を防ぐための対策が急がれた。現在、神田川の流域では、1時間150mmの降雨があっても浸水しないように川岸が補強されたり、遊水池や分水路、地下調節池などの整備が進められている。たとえば、神田川支流の妙正寺川沿いに建っているマンションは、1階には部屋がなく、敷地全体が遊水池になっている(写真5)。従来は、このマンションだけが遊水池として機能していたが、1995年には最大で10万m³の水を同時に貯留できる別の遊水池が付近に完成した。また、神田川が都市を通過する途中には分水路があり、川の水位が上がった時に水を流を分散することによって洪水を防いでいる(図6、写真6)。そして、2007年度には環状七号線地下調節池が完成した(写真7)。この地下調節池は、道路の下にトンネルのような形でつくられており、豪雨の際に54万m³の水を貯留することができる。地下調節池の効果で、この流域の浸水被害は激減した。

年	水害名	浸水家数(棟)
1958	野村川台風	23,126
1963	豊中豪雨	9,456
1966	台風4号	8,171
1978	豊中豪雨	2,743
1979	豊中豪雨	1,524
1981	豊中豪雨	5,607
1981	台風24号	4,939
1982	台風18号	5,956
1985	豊中豪雨	1,458
1989	豊中豪雨	2,669
1991	台風18号	1,067
1993	台風11号	4,706
2006	豊中豪雨	3,991

神田川流域のおもな被害状況

インターネットリンク
各あなたの学校の近くに存在する大きな川について、治水の歴史を閲覧できるインターネットで調べよう。

防災のためのソフト対策の事例として、有珠山の火山防災マップを取り上げました。

有珠山火山防災マップ
新たな備えのために

山頂噴火の危険区域予測図

山頂噴火の危険区域予測図

避難場所とは

有珠山火山防災マップ(北海道伊達市・虹田町・牡鹿町・豊浦町・洞爺湖町、2002年版)

山頂が噴火する場合と山麓(さんろく)が噴火する場合の2通りが想定されている。山頂が噴火する場合は、山麓、扇状地、土石流の危険区域が示されている。また、山頂が噴火する場合は、出発する火口的位置によって危険区域が変わることが予測されている。

まとめ
と復習

地図で読む「二十四の瞳」

壺井栄(1899-1967)が書いた小説「二十四の瞳」の小説の舞台は、香川県の小豆島といわれている。その後の映画化にあたってはこの地でロケが行われ、現在その場所は「二十四の瞳映画村」となっている。この場所がどうして小説の舞台と考えられたのかを、「小豆島」の地形図を見て、調べてみよう。



▶ 映画「二十四の瞳」(1954年公開)
この映画は木下恵吾監督による作品で、大石先生役は高橋秀子さんが演じた。1987年にも再び映画化されている。「二十四の瞳」映画村は、1987年公開の映画で使われたロケ用のオープンセットを活用したものである。

「百戸あまりの小さなその村は、入り江の海を隔てたような形にみえる夜をにましている。静かな町や村へゆくとには小舟で渡ったり、うねりねとまがりながらつづく山道をくまなく歩いて、たれせねばならない。交通がすくなくふんばんで、小学校の生徒は四年までが村の分校場にゆき、五年になつてはじめて、片道五キロの本村の小学校へかへさうのである。」



▶ 現在の小豆島の地形図(5万分の1)「単葉」部分、1992年修正

162

歴史や文学などからも広く題材を集めました。

新しい地図で調べてみよう

インターネットで「二十四の瞳映画村」を検索してみよう。図②の地形図で、映画村に最も近い集落は何という集落だろうか。小学校はどこだろうか。また、峠に向かう道についても調べてみよう。



▶ 二十四の瞳映画村(香川県小豆島町、2008年撮影)

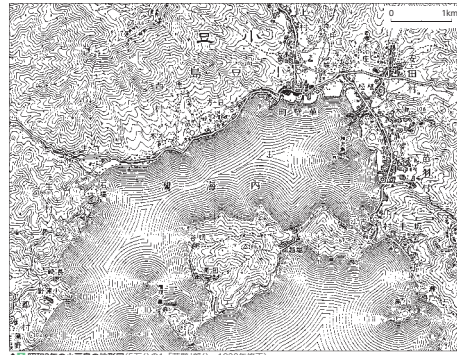
古い地図で調べてみよう

小説では大石先生(若い女の先生)が赴任したのが昭和3年4月とある。そのころの図③の地形図を見て、村の分校場の位置を考えてみよう。また、峠に向かう道(……の点線)はどこを通っているだろうか。



▶ 峠の分校場(香川県小豆島町、2008年撮影)

旧版地形図は、国土地理院に申請すれば郵送で取り寄せることができる。また、窓口で交付を受けることもできる(つくば市にある国土地理院または全国の地方測量所)。新旧地形図を比較すると、多くの発見がある。二つの地形図を比較して気がついたことを書き出して、発表してみよう。



▶ 昭和3年の小豆島の地形図(5万分の1)「単葉」部分、1928年修正

163

まとめ
と復習

● 第Ⅱ編 ●

地図で読む「二十四の瞳」

高校生が作った環境地図を掲載しました。

ステップ
アップ

環境地図をつくろう。

環境地図とは、丘・坂・池などの特徴的な地形や動物植物などの環境資源、文化財や寺社、住居などの地域資源を分布図として地図にしたものである。最近、高校生や大学生が考えた地元の散策コースが、鉄道会社の徒歩系企画に採用されるなど人気を集めている。こうした企画をつくるためにも、環境地図づくりは大いに役立つのである。

そこで、環境地図を作成して、身近な地域を散策するためのコースを提案してみよう。

尾根緑道元気マップ 自然とともに元気になる！



▶ 尾根緑道元気マップ

尾根緑道元気マップ
東京都八王子市の高校に通う私たちは、東京都西部の多摩丘陵と相模原の台地の尾根づたいにつくられた緑道を調べました。この緑道は、まわりで暮らしている多くの人々に、自然散策や赤緑・レクリエーションの場所として利用されています。しかし、尾根づたいの道は体力がにきびしいという意見もありました。そこで、高齢者やハビリを行う人などが、体力に合わせて無理なくウォーキングが行えるコースを考えて、ガイドマップをつくることにしました。完成したのが、上のような「尾根緑道元気マップ」です。

186

ステップ
アップ

● 第Ⅰ編 ●

防災に地図を活用しよう。
環境地図をつくらう。



▶ 「駅からハイキング」沼田マップ

「駅からハイキング in 沼田マップ」
群馬県沼田市の高校に通う私たちは、「駅からハイキング」を企画しました。群馬県北部にある沼田市の市街地は河津段丘の上であり、戦国時代から江戸時代初期にかけて農民の城下町となり、今日の訪ねるの基礎がつけられました。このような沼田の地理や歴史を知ってもらうために、散策地図をつくりました。

地図をつくるにあたって、私たちは沼田の町やその周辺を実際に歩き、城址公園や寺、用水沿いの遊歩道や河津段丘が一望できる場所など、見どころや興味深い場所をさがしました。そして、調べたことをハイキングする人によりやすく知らせるために、絵地図にまとめました。

「駅からハイキング」の当日は、その絵地図を用いて、観光協会のボランティアガイドさんとともに、沼田の町を案内しました。あいにくの雨でしたが、たくさんの方が集まりました。



▶ 絵地図を用いての案内(群馬県沼田市、2010年撮影)



▶ ハイキングの人を案内する高校生(群馬県沼田市、2010年撮影)

187

1. 目標 現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2. 使用教材 教科書：新編地理 A—ひろがる世界とつながる地域— (二宮書店)、基本地図帳 (二宮書店)
副教材：データブック オブ・ザ・ワールド、基本白地図、
新編地理 A ワークブック (いずれも二宮書店)

3. 年間指導計画

学期	3 学期制	2 学期制	月	授業 時数	編 配 当 時 数	編 号	学習項目	学習内容とねらい	節 配 当 時 数	考 査 範 囲			
										3 学期	2 学期		
1 学期	前期		4 月	5	59	第 1 編 現 代 世 界 の 特 色	第1章 地球儀や地図からとらえる現代世界			前期 中間			
							1 観光による結びつき	都市観光やエコツーリズム、農村観光、観光を軸とした国際的な人々の移動についての学習を通して、観光という視点から地域や国家間のつながりを理解させる。観光を題材に地理学習への興味・関心を高める。	2				
							2 地域間の結びつき	資料を用いながら交通・インターネット・貿易の様子について学ばせ、地域間の結びつきやその変化、現代の特質を理解させる。鉄道路線敷設についての考察、航空写真の読みとりを通じて地理的技能を養う。	3				
							3 国と国の結びつき	国家の3要素・国境、日本と外国との関係、国家間の結びつき・国際組織、日本と周辺諸国との間の領有権問題について学ばせ、国境の意義や領土問題が人々の生活に及ぼす影響などを考察できるようにする。	3				
							4 地球儀と地図	球体としての地球、季節と時差、地球儀とおもな図法による世界地図、現代の地図とGISを学習する。異なる図法の世界地図の比較学習を通じて様々な世界地図を場面に応じて適切に扱える技能を身につけさせる	3				
			5 月	7			まとめと復習 岩倉使節団の行程をたどる	1					
			6 月	7			第2章 世界の生活・文化の多様性					1 学期 期末	
							1 人々を取りまく地形	世界の大地形について、形成・分布の特色・地下資源との関係について世界的な視野から学習する。また、平野の小地形を学習する。学習を通じて地形環境が人々の生活に及ぼす影響を理解させる。	3				
							2 人々を取りまく気候	大気の大循環と気候の地域性、世界の気候区分、各気候帯・気候地域の自然環境の特色と、そこで営まれる生産活動を世界的な視野から学習する。学習を通じて気候環境が人々の生活に及ぼす影響を理解させる。	4				
							3 人々を取りまく経済と文化	世界の農業・工業の発達と特色、経済活動のグローバル化、民族・言語・宗教についての学習を通じて、経済と文化における地理的環境や歴史的背景の影響について理解させる。	4				
まとめと復習 白地図ワーク	1												
7 月	5	4 世界各地の生活・文化			2 学期 中間								
		1) 東・南・東南アジアの生活・文化	自然環境の特色、各地域の宗教と言語、社会と産業の特色の学習を通じて、文化の多様性、環境と生活・産業の関わり、経済発展の要因を理解させる。また、日本との文化的経済的な関わりを考察させる。	7									
		2) 西・中央アジアの生活・文化	イスラム教、乾燥気候、石油資源の開発、民族と文化についての学習を通じて、宗教や自然環境、資源開発と人々の暮らしとの関連を理解させる。パレスティナ紛争の学習を通じて国際問題を考察する力を養う。	2									
		3) アフリカの生活・文化	自然環境、植民地支配の歴史、産業の特色についての学習を通じて、この地域の経済や民族紛争に歴史的背景があることを理解させる。経済発展を始めたアフリカと日本のこれからの関係について考察させる。	2									
		4) ヨーロッパの生活・文化	自然環境、生活と文化、言語と宗教、EUと経済の特色についての学習を通じて、この地域が文化的統一性をもちながらも各地の環境に根ざした多様な生活・文化を有することを理解させる。EU統合による各地域の変化を捉えさせ、問題点を考察させる。	5									
2 学期	後期		9 月	8									
			10 月	9									



2 学期	11 月	8	第 I 編	5) アングロ・ラテンアメリカの生活・文化	南北アメリカの歴史・自然環境・生活・文化・産業の学習を通じて、自然環境や資源、植民地としての歴史などが多様な文化・産業のありように結びつき、地域性をつくりだしていることを理解させる。日本の生活・文化との共通点・異質点を考察させる。	5	2 学期 期末				
				6) オセアニアの生活・文化	ニュージーランドとオーストラリアの生活・文化の学習を通じて、自然環境と生活との関連を理解させる。同じ海に囲まれた国である日本との違いを考察させる。	2					
				まとめと復習 世界各地の生活・文化		1					
				ステップアップ 観光計画を立てよう。		(1)					
	後 期	12 月	7	現 代 世 界 の 特 色	第3章 地球的課題の地理的考察				3 学期 期末 (学 年末)		
					1 環境問題	酸性雨・オゾン層破壊・地球温暖化・熱帯林減少・砂漠化についての学習により、これらは人類が地球の視野で取り組むべき問題であることを理解させる。また、課題には地域性があることに気づかせる。		2			
					2 資源・エネルギー問題	資源・エネルギーの利用・消費・確保と課題についての学習を通じ、資源の偏在性、有限性、消費における地域格差を理解させ、持続可能な開発と国際協力の必要性、日本の課題について考察させる。		2			
					3 人口・食料問題	人口問題、食料問題の学習を通じ、途上国と先進国では問題が異なることを理解させ、人口問題、食料問題、資源・エネルギー問題等の相互の関連性を理解・考察させる。日本などの先進国の課題を考察させる。		3			
		後 期	1 月	4	第 II 編	4 居住・都市問題		人口集中と都市問題の発生、途上国での都市問題、先進国での都市問題の学習を通じ、人口集中によって生じる諸問題、途上国と先進国間の違いを理解させ、解決の方策や課題を考察させる。		2	3 学期 期末 (学 年末)
						まとめと復習 相互に関連する地球的課題				1	
ステップアップ 食料の確保と援助							(1)				
第1章 地図は生活必需品											
3 学期			2 月	7	生 活 圏 の 課 題	1 身のまわりの地図	身の回りの地図を集め、地図を用いた情報伝達の方法を学習し、有用性を理解させる。案内図を作成し技能を養う。地理情報の電子化について学習し、電子国土等を利用して地理空間情報を扱う技能を養う。	1		3 学期 期末 (学 年末)	
						2 地形図の読み方	地形図の読図に必要な基礎的知識を学習し、長崎の地形図で利用の一例を学ぶ。山地の集落、扇状地、城下町、ニュータウンの地形図を用いて読図の技能を養う。	3			
	まとめと復習 地図で読む「二十四の瞳」						(1)				
	第2章 自然環境と防災										
	3 学期		2 月	7	生 活 圏 の 課 題	1 日本の自然環境の特色	日本の地形・気候などの成り立ちと特徴、土地利用の特徴についての学習を通じて、日本の自然環境や、人間生活と自然災害との関わりについて理解させる。	2	3 学期 期末 (学 年末)		
						2 自然災害の事例	日本の火山災害、豪雨・台風の災害、地震災害、津波・高潮の災害についての大観的学習、雲仙普賢岳・東北地方太平洋沖地震などの事例学習を通じ、災害の特徴や地域性、防災への取り組み方や課題を理解させ、生徒の生活圏の防災について考えさせる。	1			
		3 日本の自然災害への取り組み				神田川、有珠山の事例を通して自然災害へのハード対策とソフト対策、ハザードマップについて学ぶとともに、自助・共助・公助の考え方や訓練の重要性を理解し、地理で学んだ知識を活用できるようにする。	1				
		ステップアップ 防災に地図を活用しよう。					(1)				
		3 学期	3 月	3	生 活 圏 の 課 題	第3章 生活圏の諸課題と地域調査					3 学期 期末 (学 年末)
						1 生活圏の諸課題	生活圏の課題の解決方法を考える手段としての地域調査、課題と現象の地図化と地域調査の方法について大まかに学習したうえで、生徒の身近な地域の地理的諸課題を見いださせる。	1			
2 東京都青梅市の地域調査						青梅市の中心商店街に関する地域調査を例に、調査の手順、利用できる統計、聞き取り等の諸調査の方法と着眼点、分析・まとめ・発表の方法を学ばせる。身近な地域の課題を地図化し地域調査を行う。	2				
ステップアップ 環境地図をつくろう。							(1)				



選定理由(例)

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地理を基礎から学ぶことのできる教科書になっている。 ・世界全域の地域が取り上げられており、現代世界でおこる事象を多角的にとらえることができる。 ・日本の自然環境の特色と、地震などの自然災害と防災についての内容が詳しく掲載されている。
構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく学べる観光からの導入となり、世界の結びつき→生活・文化→課題→生活圏というような、段階的に地理的知識を学習できる構成になっている。 ・地理の基本内容がしっかりとおさえられているので、内容もページ分量も充分に足るものであり、無理のない授業が行える。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・重要用語を太字にした上で参照ページを施しており、相互の関連を把握することができる。 ・振りがなを多くつけてあるので、生徒自らが読解できる本文になっている。 ・色覚特性に配慮した色遣いを用いている。 ・B5判の紙面を大きく利用し、図表(250点)と写真(400点)が豊富に入っている。
選定理由例	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な系統項目と地誌項目をおさえてあるので、地理的知識を習得するための内容が十分に記載されている。また、生徒の興味と関心を抱かせるようなユニークで多彩な題材が入り、それを活用して作業的・体験的な学習を行うことができる。わかりやすい表記や表現が随所に施されており、適切な教科書と考える。

評価の規準と方法(例)

科目全体の評価の観点

関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用の技能・表現	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ○現代世界の地理的な諸事象や諸課題について、興味・関心をもって意欲的に学習し、理解しようと努めたか。 ○国際社会に主体的に生きる国民としての自覚をもち、授業に意欲的に取り組むことができたか。 ○作業学習・調べ学習に意欲的に取り組むことができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代世界の地理的諸事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方・考え方から考察することができたか。また、日本と比較し関連づけて考えることができたか。 ○世界のさまざまな問題を地球的、地理的視野から考察し、公正に判断しようとしたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読みとりなど、地理的技能を身につけることができたか。 ○資料や地理情報の活用方法を身につけることができたか。 ○情報の収集・分析にインターネットや地理情報システム(GIS)を活用することができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代世界の地理的事象についての基本的な知識を身につけ、相互の関連性や課題を理解することができたか。

各単元における評価の規準と方法(第I編第1章より)

章	学習項目	評価の規準				評価方法・指導
		関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用の技能・表現	知識・理解	
第1章 地球儀や地図からとらえる現代世界	1 観光による結びつき	○地域や国家間の結びつき、日本の領域に関する諸問題について、興味・関心をもって授業にのぞむことができたか。また、理解しようとするか。	○地域間や国家間の結びつきかたに影響する事象について考察することができたか。	○学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料からとらえることができたか。	○人々の結びつきや地域間の結びつき、国家間の結びつきに関する知識を身につけ、現代社会の地理的特質を理解したか。	考查 作業学習 授業態度(ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による)レポート
	2 地域間の結びつき	○地図や写真、統計資料の読み取りに積極的に取り組んだか。	○鉄道路線の敷設について、提示された諸要素を考え合わせて考察することができたか。	○航空写真からの読みとりができたか。	○国家の領域に関する知識を身につけ、日本の領土問題について理解したか。	
	3 国と国の結びつき	○球体としての地球の把握や様々な投影法による世界地図の理解に向けて、作業等に意欲的に取り組んだか。	○日本の位置と領域について世界的視野からとらえ、日本の領域をめぐる問題を考察することができたか。	○世界地図を図法の違いにより適切に使い分けられたか。	○地球を球面としてとらえ、位置・方位・距離・時差・季節について正しく理解したか。	
	4 地球儀と地図	○地図や地図ソフトを用いた作業学習に積極的に取り組み、課題を完成させたか。		○地球儀ソフトで地球を様々な高度から見て結果をレポートにまとめることができたか。	○岩倉使節団のルートを地図帳を利用して調べられたか。	
	まとめと復習 岩倉使節団の行程をたどる					

※上記の内容のExcel形式のデータは、弊社ウェブサイトよりダウンロードできます。第1編第2章以降のデータは、弊社ウェブサイトをご覧ください。



新編地理Aワークブック

B5判・96頁/定価：560円（5%税込）

教科書に完全準拠した、基礎知識が身につくワークブックです。
左ページには、穴埋めによる内容の整理「Basic」を、
右ページに作業と問題「Work & Try」を配置し、
地理A教科書の内容をやさしく理解することができます。

● 内容見本 ●

22 第2章・第4節 世界各地の生活・文化
事例3 アフリカの生活・文化 教科書のページ：88～91

Basic

1. 多様な自然と生活・文化

地形	大陸全体が(①)状
	東部(②) ・ジブチータンガニーカ湖～マライイ湖 ・キリマンジャロ山などの火山がみられる
	北西部 新期造山帯…アトラス山脈
	南東部 古期造山帯…ドラケンスバーグ山脈
赤道から高緯度に向かって帯状に分布する	
気候	低緯度(③) → サバナ気候 → ステップ気候 → 砂漠気候
	高緯度(④) 気候…大陸の北端と南西端

2. 歴史が落とす影

- 15～19世紀の(⑤) 貿易 → ヨーロッパ諸国による植民地支配
- 1960年～(⑥) …17カ国が誕生。現在は54の独立国がある

植民地分割の影響

- (⑦) 国境…同一の民族が分断、国内に多くの民族が存在 → 紛争の原因に
- 多くのアフリカ諸国の公用語…植民地時代の(⑧)の言語
- 南アフリカ共和国…人種隔離政策(⑨)を実施 → 1991年に廃止

3. 各地の産業とこれからのアフリカ

1 次産品にたよる産業…価格の変動に弱い、工業化の遅れ

農業	(⑩) 農業 …輸出用の商品作物の(⑪) = 単一耕作 ギニア湾諸国：(⑫)、ケニア：(⑬)、セネガル：落花生 → 人口急増、干ばつ、内政混乱などにより慢性的な食料不足
鉱産資源	石油…(⑭) などギニア湾沿岸諸国、リビア、南スーダン 銅鉱…コンゴ民主共和国、(⑮) ダイヤモンド…ボツワナ → 資源を持つ国と持たない

発展を始めたアフリカ

- (⑯) (1人あたりGNIがきわめて低い)が多い
→ 平均寿命が短い、識字率が低い、栄養摂取量が不十分、感染症の広がり
- 資源外交の舞台…(⑰)の産地として注目される
- (⑱)や国際連合、諸外国、企業との連携のもとでの国づくり

WORDS

48

学習した日を記入し、スタンプを押す欄を設けました。

Work & Try

課題A 地図帳や教科書を参考に、以下の問いに答えよう。

- ①～⑨に当てはまる山脈、砂漠、川、湾、盆地、山、湖、島の名を記入しよう。
- 赤道を赤でなぞろう。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

負担にならない分量で、課題を設定しました。

課題B 地図帳や教科書を以下の問いに答えよう。

- A～Eは、アフリカ諸国の公用語を示している。次の分類にしたがって色分けしよう。

A (緑色)：アラビア語
B (黄色)：フランス語
C (青色)：英語
D (赤色)：ポルトガル語
E (茶色)：その他

2. あ～おの国名を答えよう。

あ	う	お
い	え	

Memo

自由に使えるメモ欄を設けました。

49

地理A対応の副教材

2012 データブック オブ・ザ・ワールド 2012年版 Vol.24

A5判・496頁
定価 680円 (5%税込)

最新の統計と各国要覧

地理統計要覧 2012年版 Vol.52

A5判・160頁
定価 420円 (5%税込)

最新の地理統計データ集

● 2013年発売予定の副教材

- ・アトラスワークブック8・9 (仮)
- ・基本白地図 (仮)



新編 詳解地理B

130二宮 地B302

B5判 / 326頁 / 図表552点 / 写真407点
準拠教材:新編詳解地理Bワークブック

大判で内容を充実「自ら読んで理解できる」教科書

本書『新編 詳解地理B』は、紙面をB5判に拡大し、写真・図表・コラムなど、資料の充実した教科書です。系統・地誌とも基本的な知識を体系的に整理しつつ、全分野・全地域を取り上げています。環境の多様性や最新の国際情勢を具体的な資料から、わかりやすく解説しています。



高等地図帳 地図 304
B5判 / 144頁

広域図から拡大図まで
数多くの一般図を収録



現代地図帳 地図 305
AB判 / 160頁

ワイドな AB 判を採用
一般図・主題図を大きく詳しく



基本地図帳 地図 306 A4判
144頁

大きく、楽しく、地図を見る



地A005
B5判
160頁

高校生の
新地理A



地A011
B5判
184頁

よくわかる
地理A
世界の現在と未来



地B004
A5判
328頁

詳説
新地理B



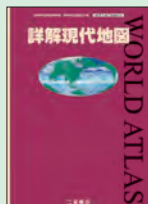
地B008
A5判
336頁

詳解地理B



地図 013
A4判
144頁

基本地図帳
改訂版
世界と日本のいまを知る



地図 012
B5判
160頁

WORLD ATLAS
詳解現代
地図



地図 015
B5判
152頁

高等地図帳
改訂版



地図 016
A5判
240頁

コンパクト
地図帳
地図から学ぶ現代社会